

美術館とまちをつなげ、まちの魅力を掘り起こすシリーズ「MOTサテライト」。
今回は、知らない土地の探検に欠かせない「地図」がテーマです。

美術館の展示では、空想の都市の姿を詳細に描いた地図や、触覚や匂い、音などの感覚を表現した地図、そこに暮らす人の日常を可視化する地図など、さまざまな「地図」を紹介します。物語の断片を拾い集めるゲームブックや、質問に答えながら織り成すタペストリーも、まちとあなたの関係をマッピングします。美術館を出たあとは、清澄白河のまちを探検してみてください。MOTスポットを巡ったり、自由に寄り道するのもいいですね。

知らない土地と出会う手がかりであり、自分の視点を映し出す鏡ともなる「地図」は、この美術館のあるまち、そしてあなたの住むまちへのまなざしも変えるでしょう。

“MOT Satellite,” organized by the Museum of Contemporary Art Tokyo (MOT), aims to rediscover the richness and charm of the museum’s surrounding neighborhood through city strolls that encourage visitors to explore and engage with various artworks and the local district. Rather than going straight home after viewing the exhibitions at the museum, visitors are invited to take a walk and wander around the streets of Kiyosumi-shirakawa. On this occasion we bring our focus to “Maps.” The exhibition introduces various “Maps,” from maps depicting an imaginary city in detail, to those that convey senses such as touch, smell, and sound, as well as ones that visualize the daily lives of the people who live there. A ‘game book’ that entails collecting narrative fragments, and tapestries interwoven as participants respond to questions, both encourage viewers to reconsider the ways they perceive and interact with different places. “Maps” that serve as clues in encountering unknown regions while also being mirrors that reflect one’s own perspectives, indeed harbor the potential to change the way you look at and engage with the museum’s local district and the neighborhood where you live.

美術館での展示 Featured exhibits in the museum

今和泉隆行(地理人) Takayuki Imaizumi(Chirijin)

Building a Map of an Imaginary City

市販の市街地地図のフォーマットで、架空の都市「中村市(なごむるし)」を描いています。20年以上かけて断続的に改訂している地図は、創造主として理想の街を具現化したものではなく、ここに暮らす156万人の日常や葛藤を観察者として読み取っていく過程が形になったものなのです。

1985年生まれ、東京在住。7歳の頃から空想地図(実在しない都市の地図)を描き、現在も空想地図作家として活動を続ける。地図を通じて人の営みを読み解き、新たな街の見方を模索している。



《空想地図 中村市》 2018年(部分)

マリー・コリー・マーチ Mary Corey March

Expressing Diverse Identities as a Large Tapestry

「ここで生まれた」「自分を信じている」といった属性や性格を表す文章が書かれた200個以上のプレートがパネルにちりばめられ、参加者が自分に当てはまるものに毛糸をかけていくと、壁面全体が大きな織物のようになる参加型の作品《アイデンティティ・タペストリー》を展示します。

*希望する方に参加していただけますが、予定数に達した段階で制作終了となります。

1977年生まれ、カリフォルニア在住。布や糸など様々な素材を使った参加型インスタレーションやパフォーマンスを行なうアーティスト。オレンジカウンティ現代美術センター、キルトとテキスタイル美術館(サン・ホセ)、マジョリー・パリック美術館などで展示を行っている。

*文化庁委託事業「障害者による文化芸術活動推進事業(文化芸術による共生社会の推進を含む)」により、作家が来日して制作します



《アイデンティティ・タペストリー》
Bleicher Gallery (LA)での展示風景 2012年

光島貴之 Takayuki Mitsushima

Visual Depictions of Multi-Sensory Roadmaps

音や匂い、触覚や身体感覚など、視覚以外の感覚によって空間や物事を認識し、それを目に見える形や色で表現するアーティストです。製図用のラインテープとカットニングシートで描いた平面作品で知られますが、今回は木製パネルに打った釘の間隔や傾き、高低差などで立体的に表現した新作も展示します。

1954年生まれ、京都府在住。10歳の頃に失明し、鍼灸師としても活動。1995年より製図用テープとカットニングシートを用いる独自のスタイルで「触る絵画」の制作を始める。兵庫県立美術館やサンディエゴ美術館など国内外での展覧会・個展が多数。



《夕日に向かって歩く》 2018年

サトウアヤコ Ayako Sato

Maps of People’s Everyday Lives and Cherished Landscapes

対話を通じて、日常生活の中で意識しにくいことを掘り起こす様々なプロジェクトを続けているサトウアヤコ。今回は、個人の日常や愛着を地図にプロットすることで、その土地の特性を顕在化させると同時にアーカイブする「日常記憶地図」という方法を用い、インタビューした深川・清澄白河の住民の約60年間の土地との関係性と変化を可視化します。

建築・情報工学を学び、対話を主としたリサーチやコンセプトデザインなどを行う。2010年から「mogu book」、「本棚旅行」、「カード・ダイアログ」など複数のプロジェクトを継続しながら、媒介的なコミュニケーションや言語化のプロセスについて探求している。



《日常記憶地図 上町台地編》 2013年(部分)

orangcosong+進士遙 orangcosong+Haruka Shinji

A Cross-Over Between Stories in an Adventure Book and Real Life Neighborhoods

選択肢によってストーリーが分岐するゲームブック「冒険の書」を手がかりに、ひとりひとりが自由に街を探検する《演劇クエスト》。展示室で「冒険の書」を手にしたら、物語のスタートです。実際に清澄白河の街を歩いて目印を見つけながらプレイすることで、フィクションと現実が交差します。

orangcosongは藤原ちからと住吉山実里によるアーティストコレクティブ。2014年から始まった遊歩型ツアープロジェクト「演劇クエスト」は、横浜を皮切りに、城崎温泉、マニラ、デュッセルドルフ、安山、香港、バンコクなど各地で展開。今回はイラストレーターの進士遙がりサーチから参加し、完全な新作となる。



《演劇クエスト》 2018年
Courtesy of Hong Kong Arts Center

その他、民族学資料や古地図から、現在の私たちがよく知る地図とは異なる形の「地図」や、当館所蔵の現代美術作品から、荒木珠奈、栗田宏一、ナイジェル・ホール、柳幸典による、地図にちなんだ作品や地図として解釈することもできる作品を紹介します。

In addition, MOT Satellite introduces various works that impact our perspective of maps from ethnographic materials to ancient maps, and contemporary artworks.



リンスホーテン「東アジア図」
1595年 株式会社ゼンリン蔵

ナイジェル・ホール《無名の土地への入口》
1981年 Photo:木奥恵三

MOT 2019 サテライト Satellite

ひろがる地図
-Wandering, Mapping

今年もやるよ、
サテライト!!

会場 | 東京都現代美術館

企画展示室 地下2階 & 清澄白河エリア

入場無料

Admission Free

2019.8.3 sat - 10.20 sun

10:00 - 18:00 Venues | Museum of Contemporary Art Tokyo
Exhibition Gallery B2F
Kiyosumi-shirakawa Area

休館日 | 月曜日(8/12、9/16、23、10/14は開館)、8/13、9/17、24、10/15

Closed : Mondays (Aug. 12, Sep. 16 & 23, Oct. 14 will be open) and Aug.13, Sep.17 & 24, Oct. 15

Summer Night Museum | 8月の金曜(8/9、16、23、30)は夜21時まで開館 Every Friday of August until 21:00

*美術館外での展示については、会場ごとに開場時間や定休日が異なります。事前にご確認の上、ご来場ください。

主催 | 東京都、東京都現代美術館・アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)、文化庁

後援 | 江東区、アメリカ大使館

特別協力 | 深川資料館通り商店街協同組合

協力 | 国立民族学博物館、株式会社ゼンリン、KUSUNOKI WORKS、タウン誌 深川、オールプレス・エスブレッソ・ジャパン株式会社、チーズのこえ、しまぶっく、HOZON、江東区深川江戸資料館、デリカやまこし、ワールドネイバーズカフェ清澄白河

TEL 03-5777-8600 (ハローダイヤル / Hello Dial)
年中無休 8:00-22:00 / 7 days a week between 8:00-22:00
03-5245-4111 (代表 / General Information)
平日 9:30-18:00 / Weekdays between 9:30-18:00

ARTS COUNCIL TOKYO
東京都現代美術館
Tokyo Tokyo FESTIVAL
www.mot-art-museum.jp
Visual: Chika Higashi (Caci la elle), Design: Taeko Iku / Chika Yamaguchi

関連プログラム Programs

関連プログラムの詳細はウェブサイトに順次アップします。事前申込制のプログラムは開催日の1ヶ月前から受付開始です

アーティストトーク&ワークショップ

参加アーティストはどんなことを考えているんだろう

参加費：無料

今和泉隆行
トーク「空想都市の歩き方」

8月12日(月祝) 15:00-16:30 **MAP A**

会場：リトルトーキョー(江東区三好1-7-14)

定員：50名(事前予約不要、先着順)

光島貴之
ワークショップ「てぎわりのカード」

9月7日(土) 14:00-16:30 **MAP B**

会場：どうぶつしょうぎカフェいっぷく(江東区白河3-2-15) *文化庁委託事業「障害者による文化芸術活動推進事業(文化芸術による共生社会の推進を含む)」

定員：20名(事前申込制)

サトウアヤコ
ワークショップ「家族の風景を共有する」

9月16日(月祝・敬老の日) 13:00-17:00

会場：東京都現代美術館 第2研修室

対象：大人になって改めて家族の話を聞いてみたい人と、その家族のケア

定員：5組10名(事前申込制)

orangcosong + 進士達
トーク「演劇クエスト 清澄白河編ができるまで」

10月14日(月祝) 18:00-19:30 **MAP A**

会場：リトルトーキョー(江東区三好1-7-14)

定員：50名(事前予約不要、先着順)

サマーナイトトーク 21時まで開館！夏の夜にふらっと、会場：東京都現代美術館 ホワイエまたは展示室内
マニアックな地図トーク 定員：椅子席30席(事前予約不要)

アグネス吉井(白井愛咲、KEKE)
「街の隙間でこっそり踊る～ダンス・マッピングの手法～」

8月9日(金) 18:30-20:00

Photo:Manaho Kaneko

株式会社ゼンリン
「地図作りの達人たちの街の見方」

8月16日(金) 18:30-20:00

浜元信行(顔マラソン研究所)+やっさん(GPS絵画)
「現代の地上絵 地球に絵を描くGPSアート」

8月30日(金) 18:30-20:00

ほかにもいろいろ

担当学芸員によるギャラリートーク

8月9日(金)、9月6日(金)、10月12日(土) 各日11:00～各回40分程度

集合場所：企画展示室 地下2階展示室入口(事前予約不要)

ワークショップ
「地球にでっかい絵を描く夏休みにしよう」

講師：浜元信行(顔マラソン研究所)+やっさん(GPS絵画)

8月10日(土) 11:00～、14:00～
各回1時間15分程度

定員：各回20名・小学生以上(大人の参加も大歓迎)
(事前申込制)

ビジュアル・ディスクリプション
(言葉による記述)のある鑑賞会

ファシリテーター：光島貴之

9月8日(日) 13:30-15:00

定員：視覚障害のある方5名(同伴者も参加可)
(事前申込制)

*文化庁委託事業「障害者による文化芸術活動推進事業(文化芸術による共生社会の推進を含む)」

「手話で味わう美術鑑賞！
知らない世界の歩き方」

ファシリテーター：美術と手話プロジェクト

9月23日(月祝) 13:30-16:30

対象：手話を使う方はもちろん、手話が分からない方もどうぞ

定員：15名(事前申込制) *この日は手話言語の国際デーです。

スローなアートツアー

10月5日(土) 13:30-15:00

対象：車椅子や杖を使用している、内部障害や疾患があるなど、ゆっくりしたペースでギャラリートークに参加したい方

集合場所：企画展示室 地下2階展示室入口(事前予約不要)

同時期開催の展覧会

Audience will also enjoy
美術館では同時期に他の2つの展覧会も開催中。
あわせてぜひご覧ください

7.20 sat - 10.20 sun

- 「あそびのじかん」
Now, it's time to play
- 「MOTコレクション 第2期
ただいま／はじめまして」
MOT Collection Part2: Pleased to meet you.
New Acquisitions in recent years

地域パートナー Our local partners

清澄白河のまちでは、美術館のほかにも様々な人や組織が独自の魅力的なプログラムを展開しています。美術館のウェブサイトでは、随時情報をアップデートしていきますので、ぜひご活用ください。MOTサテライト会期中は、会場内にもフライヤーやマップなどを設置してご案内します！

In addition to the museum, various people and organizations in the Kiyosumi-shirakawa district are involved in developing their own unique and appealing programs. Information regarding these are updated on a regular basis on the MOT website.



まち歩きのご案内とお願い To wander the streets

- 「冒険の書」を持ってまちにでよう！美術館で《演劇クエスト》の「冒険の書」をゲットした後、それを読みながら清澄白河エリアを散策してください。
- 会場エリアは一般の住宅街です。周辺環境へのご配慮をお願いいたします。

●このチラシに掲載している情報は、都合により変更になる場合がございます。

MOTスポット(まちなかの展示スポット) MOT SPOT (Showcase exhibits on the street)

光島貴之《まちを歩く in 清澄白河》

Takayuki Mitsushima, *Strolling the Streets in Kiyosumi-shirakawa*

美味しい匂い、段差、光の入り方...光島貴之がまちなかを歩いて気になったお店を舞台にして、そこで感じたことを作品にしました。

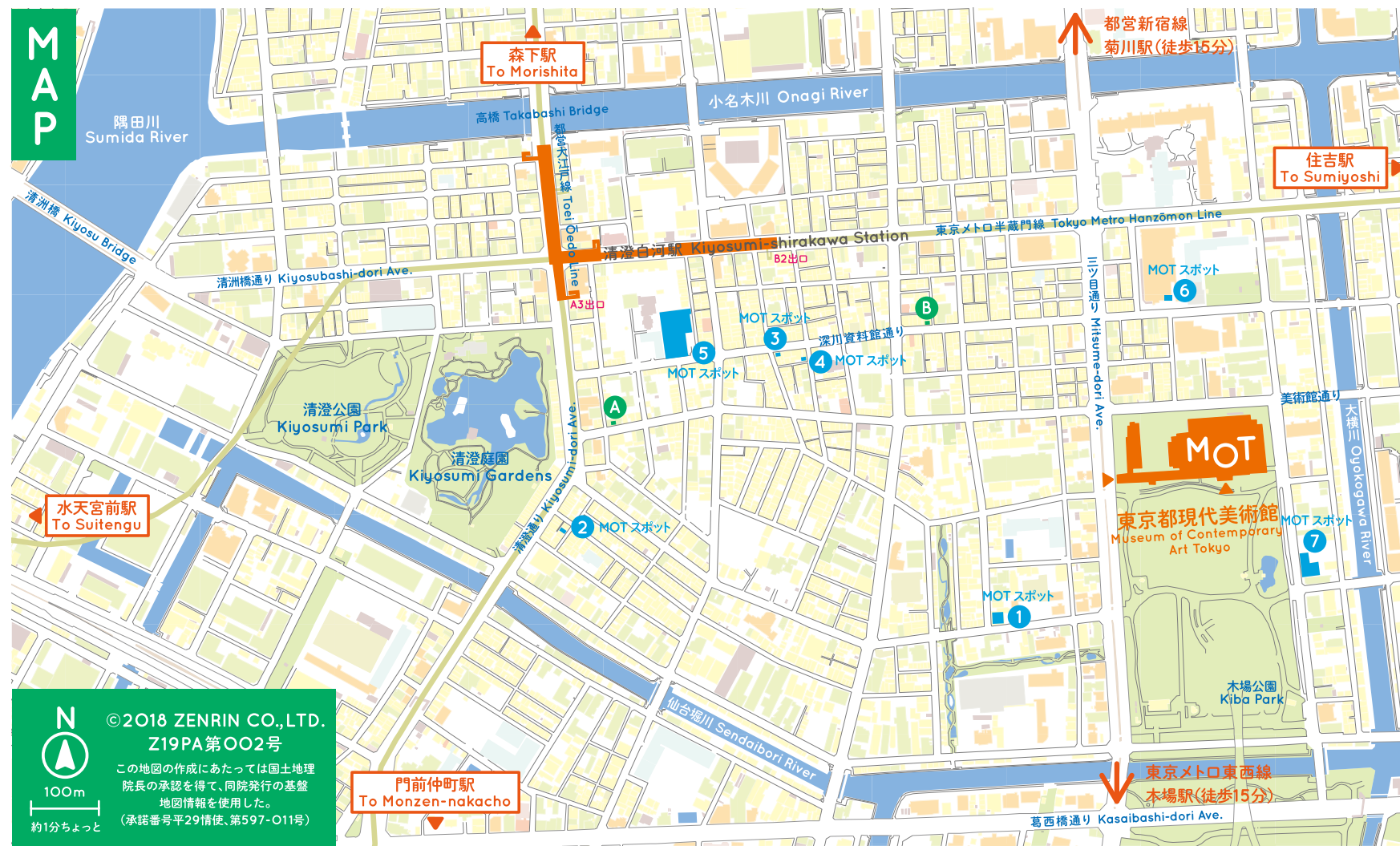
From delicious smells to steps, and the way the light enters the space...Takayuki Mitsushima transformed the various things he felt and experienced in the stores into artworks.

*文化庁委託事業「障害者による文化芸術活動推進事業(文化芸術による共生社会の推進を含む)」



参考図版

- 1 オールプレス エスプレッソ 東京ロースタリー&カフェ
Allpress Espresso Tokyo Roastery&Cafe
📍江東区平野3-7-2 ☎(月～金) 8:00～17:00 (土・日) 9:00～18:00 📞無休 ☎03-5875-9131
- 2 チーズのこえ Voice of Cheese (Hokkaido cheese specialty store)
📍江東区平野1-7-7 ☎11:00～19:00 📞無休 ☎03-5875-8023
- 3 しまぶっく Shima Book (Secondhand bookseller)
📍江東区三好2-13-2 ☎12:00～19:00 📞月曜定休日 ☎03-6240-3262
- 4 HOZON (Preserved food specialty store)
📍江東区三好2-13-3 ☎11:00～19:00 📞月火曜定休日 ☎03-6873-3526



- Let's go out into the streets with an "Adventure Book!" Visitors are invited to explore the Kiyosumi-shirakawa area while reading the "Adventure Book" for the Thematic Walk - ENGEKI QUEST that they have acquired at the museum.
- Please be considerate of the surrounding environment as the exhibition and project venues are located within local residential areas.

- Please note that the information featured on this brochure is subject to change accordingly.
- For further information regarding the exhibits and programs, please refer to the MOT website.

まちなかのお店などにも作品が展示されています。探しに行ってみてください。会場ごとに開場時間や定休日異なりますので、事前にご確認の上、ご来場ください。

Visitors are invited to explore the town in search of artworks that are also presented in local shops and facilities. The opening hours and dates differ for each venue. Please confirm in advance before planning your visit.

今和泉隆行《中村市の住人の落とし物》

Takayuki Imaizumi, *Items Lost by the Residents of Nagomuru*

架空の都市・中村市に住む人が清澄白河のまちに来て、落とし物をしていったようです。落とし物の性格や好みなどが、レシートやポイントカードなどからうかがえます。(もちろん架空の人物です)

It seems that residents of the imaginary Nagomuru city have lost certain items on their visit to the Kiyosumi-shirakawa district.



《中村市の住人の落とし物・村上彩乃》2017年

- 5 江東区深川江戸資料館 Fukagawa Edo Museum
📍江東区白河1-3-28 ☎9:30～17:00 📞第2・第4月曜日(祝日の場合は開館)
☎03-3630-8625
※MOTスポットは展示室の外にあります。展示室への入館は16:30まで
- 6 デリカやまこし Hand Made Delica YAMAKOSHI
📍江東区白河4-3-1 イースト commons 清澄白河セントラルタワー106 ☎11:00～13:30/16:00～19:00
📞日曜・祝日休 ☎03-3642-7058
- 7 ワールドネイバーズカフェ清澄白河 World Neighbors Café Kiyosumi-shirakawa
📍江東区平野4-13-1 第2伊勢喜代ビル1階 ☎(月～金) 11:00～21:00
📞水曜定休日 ☎03-6458-8853 (土・日・祝) 10:00～21:00 (L.O 20:30)